

セミナー情報



株式会社船井総合研究所 IPO支援室 作田 隆太郎

大学卒業後、株式会社船井総合研究所に入社。入社後は、IPO支援業務に従事。2021年12月よりJ-Adviser業務に従事。
認定IPOプロフェッショナル (SIP)
認定上級IPOプロフェッショナル (AIP)
IPO・内部統制実務士 (IPO-CIS)



株式会社船井総合研究所 IPO支援ユニット マネージャー 前田 宣彦

総合商社、銀行、ECプラットフォーム企業等の管理部門を経て、2016年にCFO（管理部門取締役）として入社した会社にて2017年4月に東証マザーズ上場を実現。その後、ベンチャー企業CFOを経て管理部門を経験。大手上場企業とベンチャー企業の両方の実務から、大手企業視点の正確性とベンチャー企業視点の現場に寄り添った現実性に強みを持つ。2020年7月より株式会社船井総合研究所に入社し、マネージャーとしてIPO支援業務に従事。



株式会社船井総合研究所 IPO支援室 マネージング・ディレクター 宮井 秀卓

2002年10月～2006年5月 株式会社東京商工リサーチ
2006年 6月～2018年3月 株式会社モバイルファクトリー
株式会社モバイルファクトリーにて経営企画室長としてIPO準備を担当した後、取締役として、2015年3月に東証マザーズ上場。2017年6月に東証一部上場を経験。
2018年4月より株式会社船井総合研究所にて、マネージング・ディレクターとして従事。

※講座内容はすべて同じです。ご都合のよい日時をおひとつお選びください。

オンライン開催

2023年 **10月2日 (月)** 16:00～17:45
(ログイン開始 15:30～)

【お申込み期限】
9月28日 (木)

オンライン開催

2023年 **11月1日 (水)** 10:00～11:45
(ログイン開始 9:30～)

【お申込み期限】
10月28日 (土)

受講料

一般価格 税抜10,000円 (税込11,000円) / 一名様 会員価格 税抜 8,000円 (税込 8,800円) / 一名様

会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン (旧:FUNAIメンバーズPlus)へご入会中のお客様のお申込みに適用となります。本講座はオンライン受講となっております。諸事情により受講いただけない場合がございます。ご了承ください。セミナーご参加方法の詳細は「船井総研 Web 参加」で検索。

第一講座

「30分でわかるはじめてのTOKYO PRO Market」
TOKYO PRO Market上場までの具体的な流れなどの基本的な内容を説明します。

第二講座

「新常識!変化するTOKYO PRO Marketの立ち位置」
[2023年最新]近年のTPM上場企業の特徴 (TPMを選んだ理由・上場までの軌跡) から、TOKYO PRO Marketの立ち位置の変化を解説!「今、TPMへ上場する意義」について整理します!

第三講座

「まとめ講座」
今回のセミナーの総括を行います。

第四講座

「事後ガイダンス」
セミナー参加特典のご説明や今後の研究会、実施セミナー、経営相談のご説明をいたします。

【上場準備会社向けメルマガ】いますぐ登録!

■登録するメリット

- ・最新の事例・業界コラムを定期的に読める!
- ・セミナー・勉強会の情報をいち早くキャッチできる!

メルマガのご登録は
こちらから



TOKYO PRO Marketに対するイメージを払拭 情報のアップデート!

変化する

新常識

TOKYO PRO Market

の立ち位置

2023年 **10月2日 (月)** 16:00～17:45
(ログイン開始 15:30～)

オンライン開催

2023年 **11月1日 (水)** 10:00～11:45
(ログイン開始 9:30～)

オンライン開催

TOKYO PRO Marketに対するイメージ

プロ投資家に
限定された市場

資金調達▲

認知度が
乏しいのではないか

一般市場への上場
を目指す経営者

流動性のない市場

「一般市場を目指す自社には関係のない市場」という考えのもと、
TOKYO PRO Marketに対する固定概念を払拭できていない

主催

新常識!変化するTOKYO PRO Marketの立ち位置

お問い合わせNo. S100986

明日のグレートカンパニーを創る
Funai Soken

船井総研セミナー事務局

E-mail: seminar271@funaisoken.co.jp

※お問い合わせの際は「セミナータイトル・お問い合わせNo.・お客様氏名」を明記の上、ご連絡ください。

株式会社船井総合研究所 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-4-10 船井総研大阪本社ビル



当社ホームページからお申込みいただけます。(船井総研ホームページ[www.funaisoken.co.jp]右上検索窓に「お問い合わせNo.」を入力ください。)→ 100986 🔍

【新常識】変化するTOKYO PRO Marketの立ち位置とは!?

TOKYO PRO Marketから一般市場へのステップアップ上場

A社

- ・事業内容:リフォーム事業
- ・ステップアップ上場までのプロセス
2018年TPM上場
2020年名証セントレックス市場(現ネクスト市場)上場
2022年東証グロス市場上場

当初、TPM上場は妥協だったが、上場準備や開示資料作成を経験したことで、セントレックスへのステップアップ上場するための練習になった。TPM上場は決して上位市場への上場時期を遅らせるものではない。



A社社長

B社

- ・事業内容:土木工事・建築工事業
- ・ステップアップ上場までのプロセス
2021年TPM上場
2022年名証ネクスト市場上場



B社社長

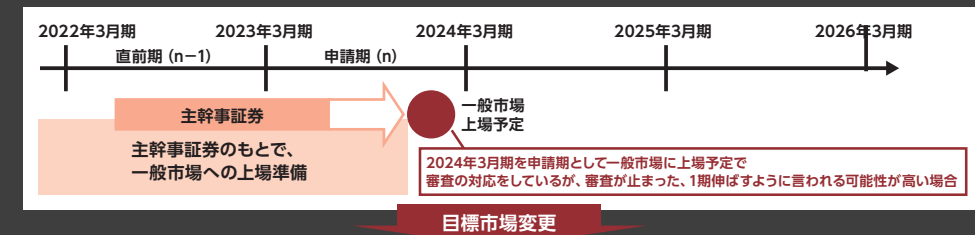
設立当初より、IPOを意識していた。一般市場への上場を目指していたが、東証の市場再編の影響から断念。従業員のモチベーションの観点から、これまでの上場準備を無駄にしないために、TPMへの上場を決断。

※株式会社船井総合研究所の研究会に登壇されたゲスト講師の事例を記載しております。

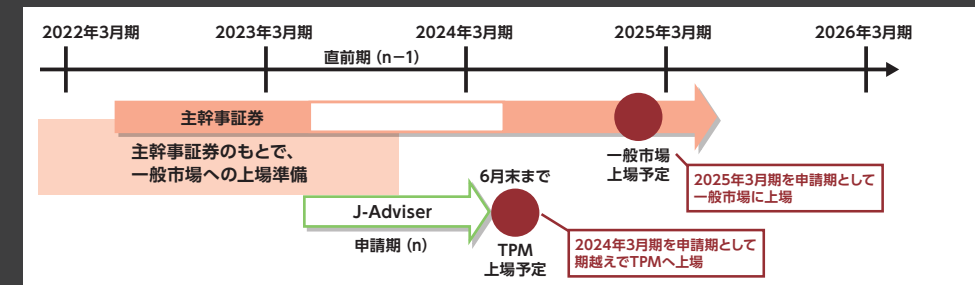
上記2社を筆頭に、2023年7月末時点で**累計8社**がTOKYO PRO Marketから一般市場へステップアップ上場

一般市場からTOKYO PRO Marketへの目標市場の変更

○一般市場への上場準備のスケジュール



○目標市場をTOKYO PRO Marketへ変更した場合の上場準備スケジュール



一般市場に向けて主幹事証券の審査を実施したようなケースの場合、**TPMへの上場に切り替えることで**、申請期を変えることなく上場が可能

TOKYO PRO Market上場企業のファイナンスの状況

C社

- ・事業内容:注文住宅事業
- ・上場時期:2021年TPM上場
- ・資金調達金額:約1.89億万円
- ・資金調達を実施した目的:
外部の株主を入れることで、経営の透明度を上げ、緊張感をもった経営を行うため。

一般市場への上場時の資金調達の目的とは異なり、オーナーシップを維持することができるTPMだからこそ、上場後も社外の株主がいることで、企業の透明性を監視してもらう場が必要だと感じた。緊張感をもって経営をすることができる。



C社社長

※株式会社船井総合研究所の研究会に登壇されたゲスト講師の事例を記載しております。

TPMでは**資金調達を実施した事例が多数あり**、2021年では**3社**がTPM上場に伴うファイナンスを実施

TOKYO PRO Marketの立ち位置の変化

TOKYO PRO Marketから一般市場へのステップアップ上場

- ・TOKYO PRO Market上場で終わるのではなく、TOKYO PRO Market上場後に事業を拡大させ、一般市場への上場を実現させている。

TOKYO PRO Market上場でのファイナンス

- ・株式売買がプロ投資家に限定された市場だからといって、ファイナンスが全くできないわけではない。
- ・近年、TOKYO PRO Market上場に伴い、ファイナンスを実施した企業が増加している。

一般市場からTOKYO PRO Marketへの目標市場の変更

- ・一般市場への上場準備を進めていたことで、TOKYO PRO Marketへの上場へスムーズに切り替え、早期での新規上場の可能性も

最新のTOKYO PRO Marketの情報をアップデートしたい方は是非セミナーへ!

お申込み方法

右記のQRコードを読み取りいただき、お申込みフォームよりお申込みください。 <https://www.funaisoken.co.jp/seminar/100986>

【TEL】0120-964-000(平日9:30~17:30) ※お電話・メールでのセミナーお申込みは承っておりません。また、お問い合わせの際は「お問い合わせNo.とセミナータイトル」をお伝えください。
※お申込みに関してよくあるご質問は「船井総研 FAQ」と検索しご確認ください。



セミナーのお申込みはこちらから

